

議員提出第 2 号議案

オスプレイの横田基地への配備に対する意見書

上記の議案を提出する。

平成30年9月28日

提出者	府中市議会議員	市川一徳
賛成者	〃	田村智恵美
	〃	稲津憲護
	〃	赤野秀二
	〃	西宮幸一
	〃	杉村康之
	〃	加藤雅大
	〃	遠田宗雄
	〃	比留間利蔵

オスプレイの横田基地への配備に対する意見書

日本政府は8月22日、在日米軍が10月1日に横田基地（東京都）に輸送機C V - 22オスプレイ5機を正式配備すると発表した。国内では、普天間飛行場（沖縄県）に米海兵隊仕様のMV - 22オスプレイ24機が配備されているが、空軍仕様で特殊作戦を担うC V - 22の配備は初めてである。

配備は2019年10月以降とされていたが、米軍がことし4月に前倒しを発表し、具体的な時期の検討を進めていた。今後さらに配備をふやし、2024年ごろまでに計10機（要員約450人）を配備する計画という。

しかしながら、一時的に立ち寄っているC V - 22オスプレイ5機は、ことしの6月以降、現在まで既に長期間とどまり、10月配備とは別に飛行訓練が行われており、最近では昼夜を問わず独特なエンジン音を響かせ、基地周辺自治体で低空飛行を繰り返している。過去には墜落事故やトラブルが発生していることに加え、横田空域と言われる上空は府中市も含まれており、今後、正式に配備されることとなれば、この訓練飛行は常態化することが懸念される。

よって、府中市議会は政府に対し、次の事項について要望する。

- 1 米軍に対し、地域住民への正確な情報提供と安全策の徹底を要請すること
 - 2 住民の生活に影響を及ぼす懸念が払拭されるよう、政府として最大限の努力を図ること
 - 3 米軍に対し、周辺自治体の要請には、真摯に対応させること
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年9月28日

議 長 名

（あて先） 内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣